

狭山市教育委員会
教育長 松本 晴夫 様

狭山市立中央中学校
校長 関田 重雄 印

平成25年度 狭山市立中央中学校学校関係者評価表(学校評議員用)まとめ

※ 学校が行った自己評価の結果及びそれを踏まえた今後の改善方針について評価する。

※ 【評価の目安】

- A : よくできている。
- B : 概ねできている。
- C : あまりできていない。
- D : できていない。

| 領域 | 番号 | 評価項目 | 自己評価 | | 学校評議員から 評価(文章表記) |
|--------|----|--------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| | | | 評価 | 説明 | |
| 学校運営全般 | 1 | 学校の重点目標が明確である。 | A | ・校長のリーダーシップのもと、全教職員の共通理解を図りながら取り組むことができた。 | ・関田校長の明確な学校運営方針や、安全・安心への取り組みが感じられる。 ・今後も校長のリーダーシップを望みます。 ・学校の重点目標が明確化されていて、職員の意識も高い中で、子供たちが、学校が楽しいと感じているのは何よりです。また、引き続きできるような環境づくりに心がけていければよいと思います。 ・全体的には良いと思いますが、生徒、保護者アンケートで、相談体制(悩み、進路)の割合が高いのが非常に気になります。 |
| | 2 | 生徒は、学校生活が楽しいと感じている。 | A | ・アンケート結果では約9割の生徒が学校生活が楽しいと回答している。さらに割合を高めていきたい。 | |
| | 3 | 教職員は、協力して教育活動に取り組んでいる。 | A | ・校長のリーダーシップのもと、教職員が協力できる体制ができている。 | |
| | 4 | 清掃が行き届き、学校がきれいである。 | B | ・来校者には綺麗な学校だと評価をいただくこともあるが、生徒の清掃への意識の向上を図る必要がある。 | |
| | 5 | 学校の施設・設備は安全に管理されている。 | A | ・施設・設備の老朽化に対応し、計画的な修繕を実施することができた。 | |
| 学習 | 6 | 教師は、生徒が興味関心のもてる授業、わかりやすい授業を実施している。 | A | ・生徒の興味・関心を高める授業の導入を工夫したり、基礎基本の徹底を目指したドリル学習に取り組むなどにより、学力の向上が見られる。 | ・生徒は基本的な学習能力も備え、学習成果も発揮していると思うのだが、積極的な学習態度にやや欠けるような気がする。 ・英語指導力に期待します。 ・先生方や子供たちがとても熱心に取り組んでいることがわかります。 ・授業の点でも、結構高い割合が出ていますので、改善策を講じる必要があると思われる。 |
| | 7 | 生徒は、落ち着いた学習に取り組んでいる。 | A | ・全国、埼玉県の学力状況調査では、ともに5教科すべてで、県平均と狭山市平均をこえることができた。 | |
| | 8 | 生徒は、基礎的基本的な学力を身につけている。 | A | ・家庭学習の定着度には、個人差が見られた。家庭での更なる自学自習の習慣づけの取り組みをしていきたい。 | |
| | 9 | 生徒は、家庭学習の習慣を身につけている。 | B | ・ALTを積極的に活用するなどして、英語に対する苦手意識克服していきたい。 | |
| | 10 | 生徒は、英語活動をととして積極的にコミュニケーションを図ろうとしている。 | B | | |
| 規律ある態度 | 11 | 生徒は、進んであいさつをしている。 | B | ・来校者からは、あいさつのできる生徒が多いとの評価をいただいているが、さらに、自分からあいさつする習慣を身につけさせていきたい。 | ・挨拶については個人によってバラつきがあるように思うが、全般的に生徒の規律意識は高いと思う。 ・集団生活の基本である規律は、きびしく指導をお願いします。言葉・挨拶など。 ・集団の中で、あいさつや規則を守ることが基本であるという意識を持たせて、また先生方も、再認識することにより、更に向上が図られるので良いと思います。 ・積極的な先生と生徒のコミュニケーションが大事だと思います。 |
| | 12 | 生徒は、場に応じた言葉遣いができている。 | A | ・言葉遣いや時間、決まりに対する意識も向上してきている。 | |
| | 13 | 生徒は、時間を守って生活している。 | A | ・生徒は、チャイム着席、時間前行動がよくできている。 | |
| | 14 | 生徒は、きまりを守って生活している。 | A | ・今後、細かな部分についても気を配りながら、課題をもつ生徒個々への対応をおこなってきたい。 | |
| | 15 | 教師は、自ら手本となり、規範意識を高めている。 | A | ・生徒に手本として恥ずかしくないよう、教職員の規範意識のさらなる向上に努めていきたい。 | |
| 健康・体力 | 16 | 学校は、児童の体力を高めている。 | B | ・体育の授業や運動部活等で体力向上に努めている。 | ・運動系の部活動も活発なようで、健康意識は高い。 ・今世間で騒がれているノロウイルス・インフルエンザなどの予防、うがい、手洗いの徹底を指導願いたい。 ・生徒の体力向上のために体育や部活動に積極的に取り組めるよう、更に環境づくりに心がけていくのは良いことだと思います。 |
| | 17 | 生徒は、体育や健康増進の実践に意欲的に取り組んでいる。 | A | ・生徒は、体育や部活動に意欲的に取り組んでいる。生徒の部活動への肯定的評価は92%であった。 | |
| | 18 | 生徒は、健康を意識した生活をしている。 | B | ・生徒がさらに健康を意識した生活ができるよう、自ら考え、取り組み場面を意図的に設定していきたい。 | |
| 地域との連携 | 19 | 学校は、教育活動に関する様々な情報を積極的に提供している。 | A | ・学校便り、学年・学級便り等を活用しての情報の発信は有効であった。 | ・以前はなかった民生委員との情報交換会も復活したようで、地域との連携も取れてきている。 ・上奥富自治会、民生委員などで、登下校時の見守り、神社、公園の見守りの実施をしております。 ・中央中だより等で、学校の様子がわかるので、引き続き発信することにより、保護者や地域の理解と協力を求めていければよいと思います。 |
| | 20 | 学校は、保護者や地域と連携・協力し、教育活動を行っている。 | A | ・情報発信への保護者の肯定的評価が97%、連携への肯定的評価は86%であり、教職員の地域への参加を今後とも努力していきたい。 | |